

中小企業景気動向調査結果

(2022年7月～9月期実績と2022年10～12月期の見通し)

調査日 2022年9月中旬

調査方法 金庫職員による面接聴き取り調査

調査対象 金庫取引先205社(製造業 35社、卸売業35社、小売業35社
サービス業35社、建設業 35社、不動産業30社)

有効回答率 88.3%

分析方法 (D.I.):diffusion index 「良い」とみる割合から「悪い」とみる割合を引いたもの。

「良い」(上昇) および「やや良い」(やや上昇) の割合 - 「悪い」(低下) および「やや悪い」(やや低下) の割合。

概 況

1. 景況 ～前回調査より小幅ながら改善～

今回調査(2022年7月～9月)の総合業況判断D.I.は▲21.5と前回調査(2022年4月～6月)と比較して、小幅ながら2.9ポイント改善となった。

依然としてマイナスが続いているが、新型コロナウイルス第7波が収束傾向にあること、行動制限の規制緩和による各種イベント再開等、経済活動の緩やかな回復が継続していることが要因とみられる。

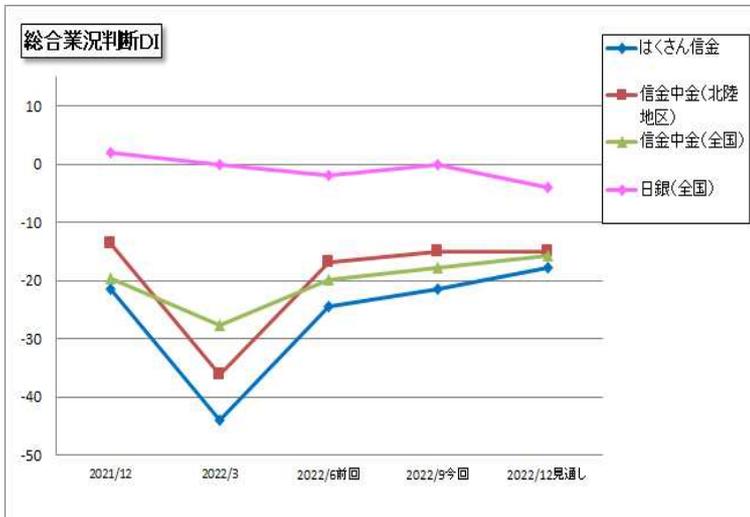
業種別では製造業で7.6ポイント、卸売業で12.9ポイント、建設業19.2ポイントと大きな改善がみられる。そのうち建設業については公共事業中心の土木工事業の業況は堅調なものの、中小の工務店などでは不芳が継続しており、二極化する傾向がみられる。

一方で、小売業で16.7ポイントと大きな悪化となったが、金沢地区に限っては、観光やビジネス目的の来訪者数の増加を受けて、比較的に小幅な悪化にとどまっている。

業績面では売上額D.I.が▲8.8の11.2ポイント、収益D.I.が▲17.2の5.2ポイントそれぞれ前回調査に比べて悪化したものの、資金繰りD.I.については4.8%ポイント改善し、金融面での支援強化の効果がみられる。一方、人手D.I.については0.5ポイント悪化の▲28.2と、人手不足感は継続している。

2. 3か月後の見通し～見通しは改善傾向～

業況判断D.I.は、飲食業、宿泊業など観光関連の業種について回復の顕在化が見られ、製造業、卸売業、小売業、サービス業が牽引し、全体で3.7ポイント改善が見込まれているが、サプライチェーンの混乱や資材価格の高騰が長期化するとともに、過度の円安進行、米国欧州の金利引き上げに伴う世界経済の景気後退、などの下振れリスクは継続しており、今後の景況については注視していく必要がある。



【総合 主要DI】

	2021年 12月	2022年 3月	前回 6月	今回 9月	次回見通し 12月	方向 (前回比)
業 況 判 断	▲ 21.4	▲ 44.0	▲ 24.4	▲ 21.5	▲ 17.8	↗
売 上 額	▲ 13.2	▲ 37.6	2.4	▲ 8.8	1.7	↘
収 益	▲ 12.9	▲ 39.5	▲ 12.0	▲ 17.2	▲ 8.3	↘
販 売 価 格	14.3	6.0	26.3	26.0	25.6	↘
仕 入 価 格	47.1	56.1	69.8	74.4	65.9	↗
在 庫	▲ 10.5	▲ 4.9	3.5	0.7	▲ 3.4	↘
資 金 繰 り	▲ 11.4	▲ 17.9	▲ 19.2	▲ 14.4	▲ 15.0	↗
人 手	▲ 23.5	▲ 16.8	▲ 27.7	▲ 28.2	▲ 34.5	↘

※全国・北陸のデータは、信金中央金庫の「全国中小企業景気動向調査」を参照しています。

【業種別業況天気図】

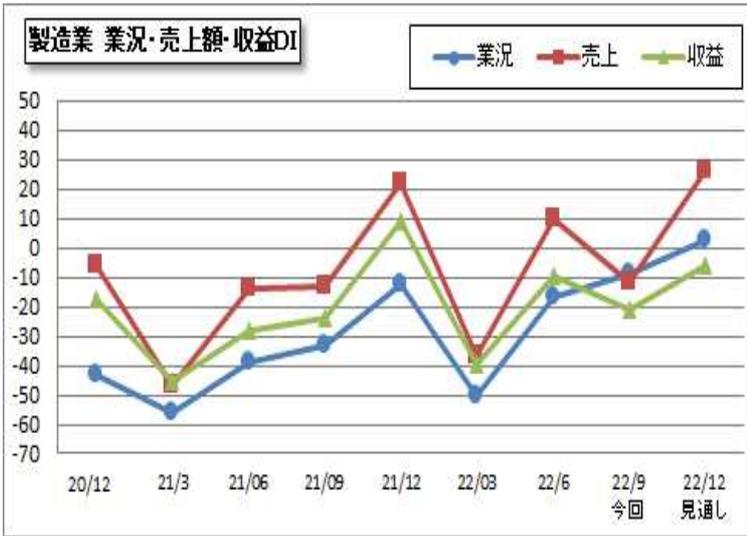
業種別業況天気図	2021年12月	2022年3月	前回 2022年6月	今回 2022年9月	次回見通し 2022年12月
総 合					
製 造 業					
卸 売 業					
小 売 業					
サ ー ビ ス 業					
建 設 業					
不 動 産 業					

業種別の特徴(業況DI)

製造業

今回調査業況DIは、「▲8.8」

～ 前回調査比 7.6ポイントの改善 ～



【製造業 主要DI】

	2021年 12月	2022年 3月	前回 6月	今回 9月	次回見通し 12月	方向 (前回比)
業況判断	▲12.3	▲50.0	▲16.4	▲8.8	2.9	↗
売上額	21.9	▲36.5	9.7	▲11.8	26.5	↘
収益	9.2	▲39.7	▲9.7	▲21.2	▲5.9	↘
販売価格	9.2	6.8	30.6	35.3	29.4	↗
原材料価格	58.5	58.3	80.0	78.8	72.7	↘
原材料在庫	1.5	▲7.0	10.0	9.1	9.1	↘
資金繰り	▲16.9	▲23.3	▲16.1	▲23.5	▲14.7	↘
人手	▲21.9	▲13.5	▲25.8	▲23.5	▲35.3	↗

卸売業

今回調査業況DIは、「▲32.3」

～ 前回調査比 12.9ポイントの改善 ～



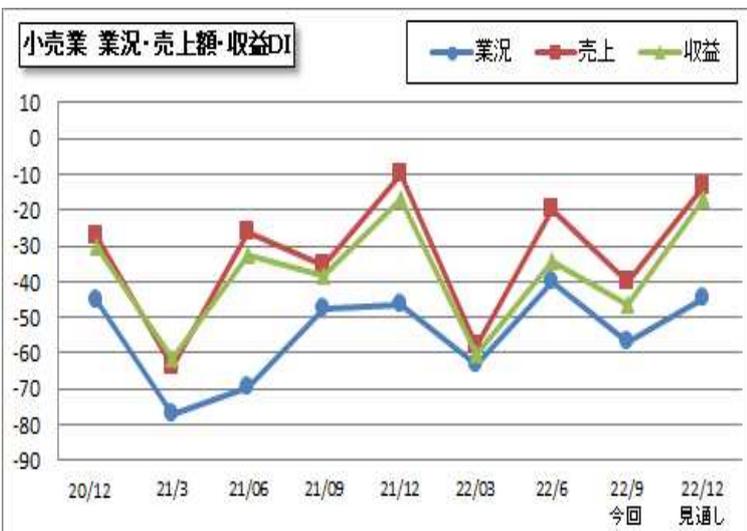
【卸売業 主要DI】

	2021年 12月	2022年 3月	前回 6月	今回 9月	次回見通し 12月	方向 (前回比)
業況判断	▲44.0	▲51.6	▲45.2	▲32.3	▲29.0	↗
売上額	▲23.1	▲29.0	▲16.1	▲16.1	0.0	→
収益	▲26.9	▲41.9	▲25.8	▲19.4	▲10.0	↗
販売価格	23.1	25.8	51.6	35.5	43.3	↘
仕入価格	53.8	71.0	67.7	74.2	73.3	↗
在庫	23.1	12.9	12.9	9.7	3.3	↘
資金繰り	▲23.1	▲12.9	▲35.5	▲16.1	▲13.3	↗
人手	▲15.4	▲23.3	▲19.4	▲33.3	▲30.0	↘

小売業

今回調査業況DIは、「▲56.7」

～ 前回調査比 16.7ポイントの悪化 ～



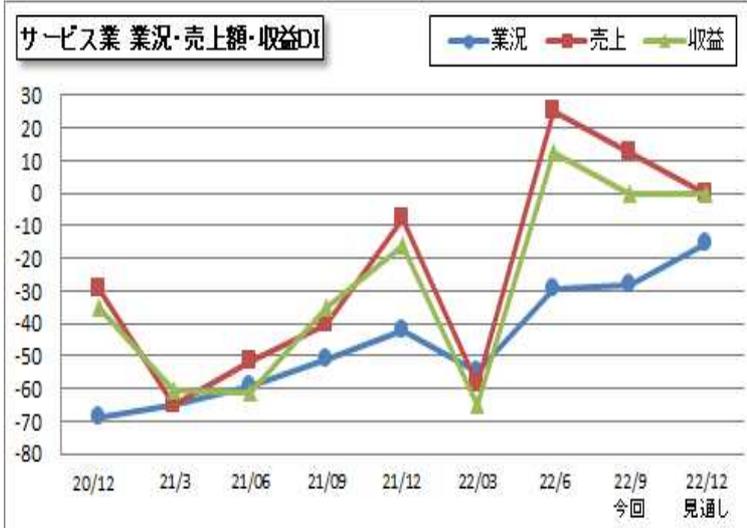
【小売業 主要DI】

	2021年 12月	2022年 3月	前回 6月	今回 9月	次回見通し 12月	方向 (前回比)
業況判断	▲46.3	▲63.4	▲40.0	▲56.7	▲44.8	↘
売上額	▲9.8	▲58.1	▲20.0	▲40.0	▲13.3	↘
収益	▲17.1	▲60.5	▲34.3	▲46.7	▲16.7	↘
販売価格	15.0	0.0	40.0	20.0	16.7	↘
仕入価格	39.0	48.8	65.7	70.0	50.0	↗
在庫	▲7.3	▲4.7	11.4	▲3.3	▲3.3	↘
資金繰り	▲24.4	▲34.9	▲29.4	▲23.3	▲30.0	↗
人手	0.0	▲2.3	▲20.6	▲10.7	▲14.3	↗

サービス業

今回調査業況DIは、「▲28.1」

～ 前回調査比 1.1ポイントの改善 ～



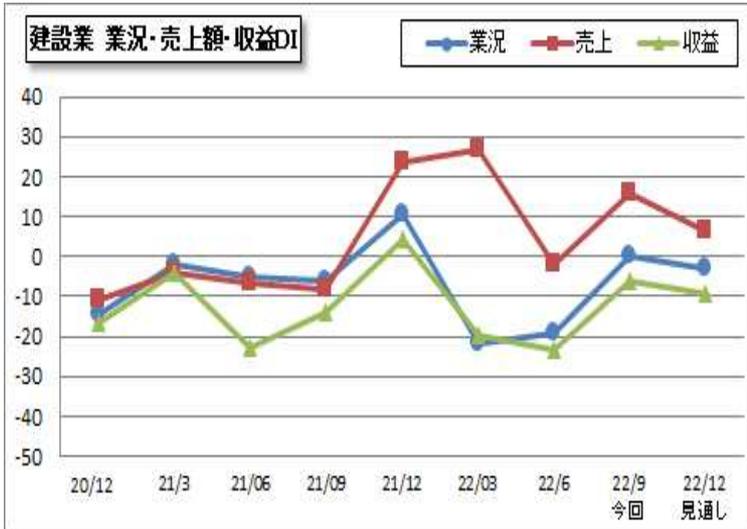
【サービス業 主要DI】

	2021年 12月	2022年 3月	前回 6月	今回 9月	次回見通し 12月	方向 (前回比)
業況判断	▲42.0	▲54.9	▲29.2	▲28.1	▲15.6	↗
売上額	▲8.0	▲58.8	25.0	12.5	0.0	↘
収益	▲16.0	▲64.7	12.5	0.0	0.0	↘
料金価格	10.0	5.9	14.6	21.9	25.0	↗
材料価格	58.0	49.0	66.7	84.4	78.1	↗
資金繰り	▲18.0	▲32.0	▲25.0	▲12.5	▲18.8	↗
人手	▲30.6	▲9.8	▲35.4	▲34.4	▲40.6	↗

建設業

今回調査業況DIは、「0.0」

～ 前回調査比 19.2ポイントの改善 ～



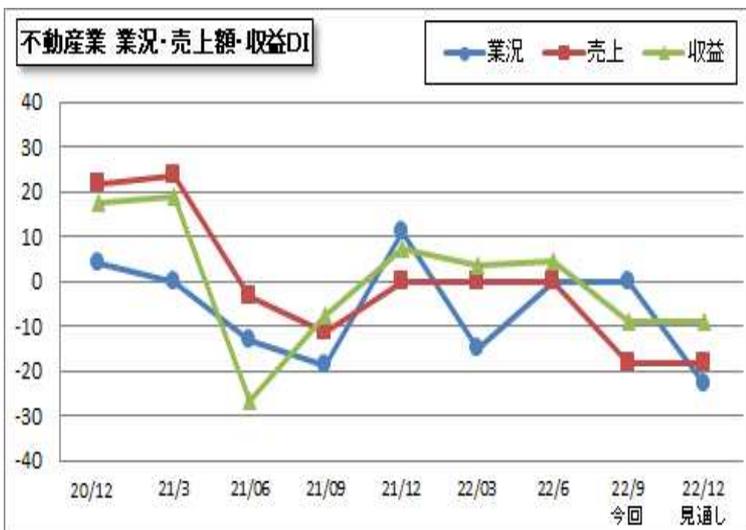
【建設業 主要DI】

	2021年 12月	2022年 3月	前回 6月	今回 9月	次回見通し 12月	方向 (前回比)
業況判断	10.4	▲21.8	▲19.2	0.0	▲3.1	↗
売上額	23.4	▲26.8	▲1.9	15.6	6.3	↗
収益	4.2	▲19.6	▲23.1	▲6.3	▲9.4	↗
請負価格	6.3	▲3.6	5.8	9.4	9.4	↗
材料価格	58.3	69.6	82.7	84.4	75.0	↗
在庫	▲5.6	▲5.6	0.0	6.5	▲3.2	↗
資金繰り	4.2	0.0	▲9.6	▲6.3	▲3.1	↗
人手	▲37.5	▲37.5	▲43.1	▲41.9	▲58.1	↗

不動産業

今回調査業況DIは、「0.0」

～ 前回調査と変わらず ～

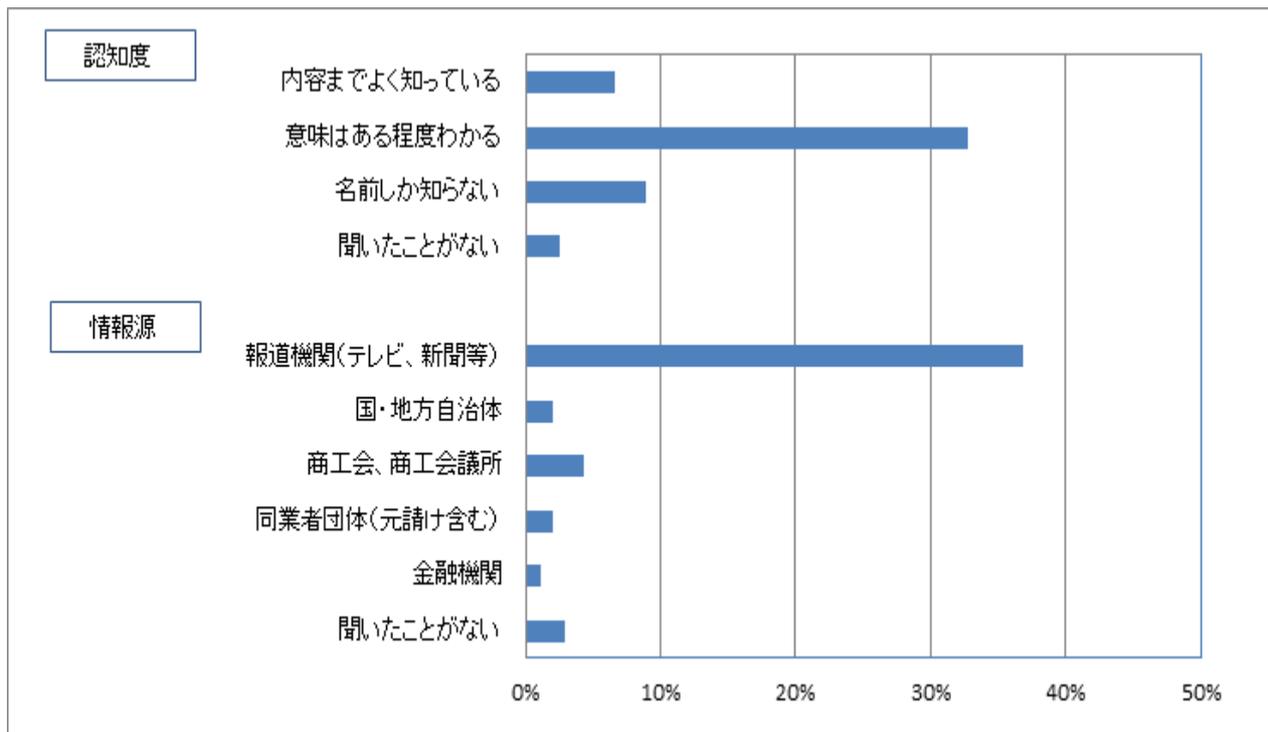


【不動産業 主要DI】

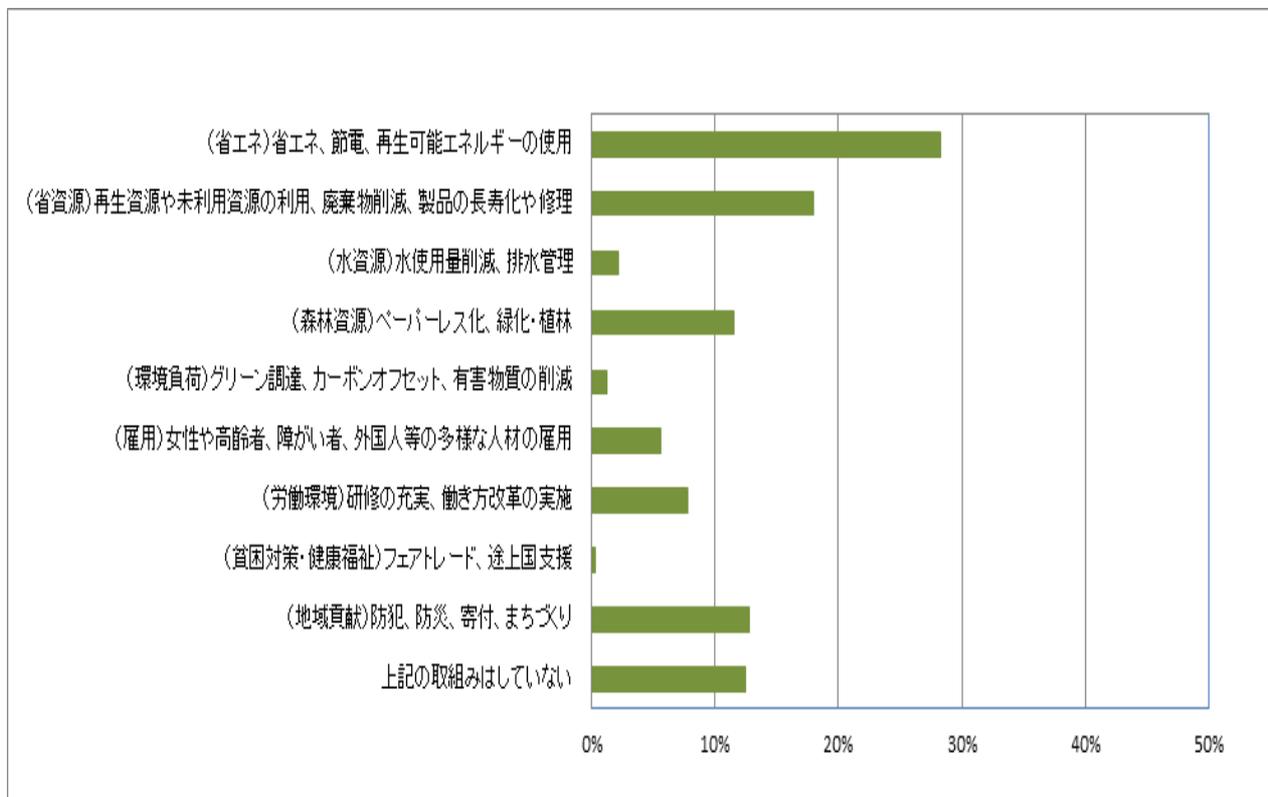
	2021年 12月	2022年 3月	前回 6月	今回 9月	次回見通し 12月	方向 (前回比)
業況判断	11.1	▲14.8	0.0	0.0	▲22.7	→
売上額	0.0	0.0	0.0	▲18.2	▲18.2	↘
収益	7.4	3.7	4.5	▲9.1	▲9.1	↘
販売価格	11.1	11.1	31.8	36.4	31.8	↗
仕入価格	26.9	29.6	23.8	45.5	36.4	↗
在庫	▲38.5	▲18.5	▲31.8	▲27.3	▲31.8	↗
資金繰り	3.7	7.4	0.0	0.0	▲9.1	→
人手	▲11.5	▲11.5	0.0	▲22.7	▲22.7	↘

特別調査【中小企業におけるSDGs(持続可能な開発目標)の取組状況について】

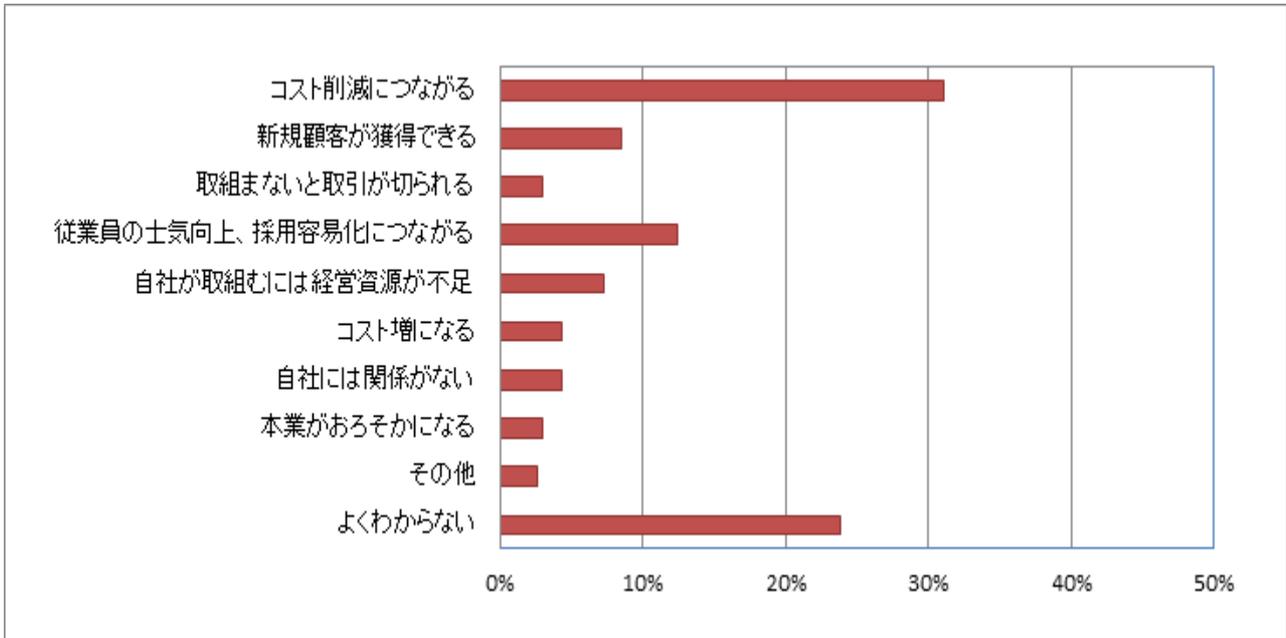
問1. 貴社では、SDGsについてどのような認知度がありますか。
また、SDGsについて、どういった機関から情報を得ていますか。



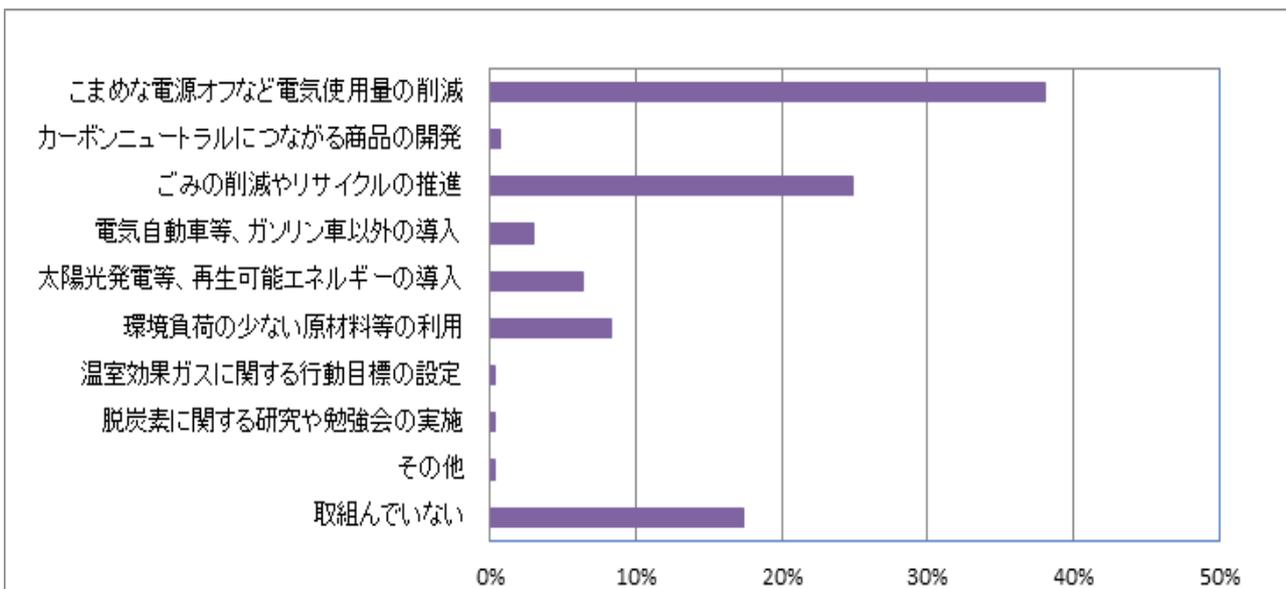
問2. 下記の取組みは、いずれもSDGsの理念と一致しています。貴社では、これらの取組みを行っていますか。
もっとも取組んでいるものをお答えください。



問3. 貴社では、企業がSDGsに取り組むことについてどのような印象を持っていますか。



問4. SDGsの取組みの一つとして、カーボンニュートラル(温室効果ガスの排出量の削減ならびに吸収作用の保全及び強化)に関する取組みがありますが、貴社で取組まれている施策は何ですか。



問5. SDGsについて、外部機関(公的、民間問わず。)からどのようなサポートを期待しますか。

